

地域リーダー研修会
グループワーク－臨床倫理の4分割法－

認知症末期患者の事例を用いて、①医学的適応（恩恵・無害）、②患者・利用者の意向、③QOL、④周囲の状況、といった4つのカテゴリーに情報を整理し、今後集めるべき情報、患者らしい最期を迎えるためにはどのようにすれば良いか、について話し合った。

1 班

医学的適応

- ・現実 Fa が医療的理解を持っているか。利益不利益
ex)胃ろう造設について

患者・利用者の意向

- ・患者：自然死を望んでいたのでは？
（推定）弱い姿は見せられない（自治会長務める等から）と思っていたのでは
- ・Fa：長男夫婦は見ていられない、早く楽にしてあげたい
最後をどこでどのようにむかえたいのか？

他の Fa の意向

QOL

- ・全介助を要する寝たきり

周囲の状況

- ・認知症高齢者グループホームに入所→本人は望んでいたのか？
- ・自宅に迎えるにあたり妻・嫁の意向はどうか
- ・Fa の介護に関する状況は？かかれる時間、職有無、看取り経験有無

2 班

患者・利用者の意向

- ・(本人) 自ら話したり動いたりすることはできない状況。意思表示ができる時期ではない。
- ・(代弁者として)「尊厳死協会に入ろうとしていた。」「もしまた命にかかわる病気 - 自然に逝かせてあげたい」－今の状態で言っているのか、死の直前として発言しているのか（情報不足）将来的なことのみ
- ・家族が患者の声の代弁者として、事実かどうか明確でないため
→ほかの家族がいるのか（不足）本人との関係性もわからない

QOL

3 班

患者・利用者の意向

- ・家族の呼びかけにも反応せず、水分や食事も受け付けない。

- ・「お父さんがこのような姿は望まないだろうと思うと、もう見てられない・」
- ・「お父さんがまだ元気だったとき、尊厳死協会に入ろうとしていました。だからもしまた命にかかわる病気になっても自然に逝かせてあげたい。早く楽にしてあげてください。」

QOL

- ・全介助を要する寝たきり状態である。
- ・家族の呼びかけにも反応せず、水分や食事も受け付けない。
- ・胃ろうや中心静脈栄養の治療を開始しない場合は予後週単位から月単位だろう。
- ・「お父さんがまだ元気だったとき、尊厳死協会に入ろうとしていました。だからもしまた命にかかわる病気になっても自然に逝かせてあげたい。早く楽にしてあげてください。」

〈不足している情報〉

- ・家族の介護力
- ・最期はどこで過ごしたいのか

4 班

患者・利用者の意向

- ・本人：生前尊厳死協会に入ろうとしていたしか確認されていない
- ・Fa：「自然に逝かせたい」「このような姿をお父さんは望まない」
- ・妻の意向が確認されていない（協会に対して）
- ・お父さんらしさが何かわからない
- ・治療法をきちんと話しあっていたか
- ・何故協会に入らなかったか
Fa→ためらっているうちに認知症になった
- ・判断能力があるうちに本人の意思確認しておけばよかった

QOL

- ・寝たきり 認知症
- ・リーダーシップある

※患者にとって何が最善か

患者が何を重きに過ごしていたか想像して記入

- ・本人はどこで看取ってほしいのか
- ・介護力

5 班

患者・利用者の意向

- ・尊厳死協会に入ろうとしていた
- ・地域で自治会長を行うなどお世話をするタイプ
- ・誤嚥性肺炎を繰り返し、食事や水分も摂れない状態
→苦しいのではないか。苦しみたくない。

Fa) こんな姿は望んでないと思う。自然に逝かせてあげたい。

QOL

- ・元々自治会長などをされていた方なので現状とかい離している。(精神的な反応はほとんどない)
- ・認知症 世話をされてから抵抗していた。
お世話をされることは抵抗感を感じる性格なのでは。
認知症による BPSD というだけではない。
- ・グループホームに入所してからの入退院を繰り返している父
元々地方公務員でお世話好きの父

6 班

患者・利用者の意向

- ・本人は判断できない、認知症末期、水分食事受け付けない
- ・尊厳死協会に入ろうとしていた
- ・Fa：自然に逝かせてあげたい。
息子：父らしさがなくなってしまった
妻の意見は？

QOL

- ・寝たきり 自発性欠如
- ・人の世話が好き
- ・リーダーシップ
- ・食事、水分とれない
- ・認知症末期
- ・GH で数年暮らしてきた
- ・どこで最期を迎えたいか

7 班

患者・利用者の意向

- ・自然に逝かせてあげたい。
- ・尊厳死協会に入ろうとしていた→どんな風に捉えていたのか・・・
- ・自治会長を務めていた
- ・妻の意向は・・・

※情報がまだ少ない

- 長男夫婦は・・・
- 自宅では・・・
- グループホームでは・・・

QOL

- ・自然に逝かせてあげたい。
- ・全介助
- ・認識できない状況
- ・自宅では・・・
- ・グループホームで看取りであれば・・・